



株式会社ブロードバンドタワー

大証ヘラクレス (コード番号:3776)



2006年6月期
第3四半期決算説明会資料

2006年5月10日

ご注意

本資料は、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点のものであり変更する可能性、及び本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。投資をする際には、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。



I. 第3四半期決算の業績概況と 通期の業績予想について

1. 2006年6月期 第3四半期業績ハイライト

①極めて好調に推移。四半期過去最高を更新。

売上高（単体）・・・2,105百万円（前期同期比84%増）

経常利益（単体）・・・372百万円（前年同期比158%増）

②データセンター事業が好調。

稼働率は、86%。通期計画を達成。

大型のデータセンター運用受託サービスを受注、2006年3月から提供を開始。

③2006年6月期通期業績予想を上方修正。（連結ベース）

売上高 7,300百万円

経常利益 810百万円

当期純利益 870百万円

2. 主要業績数値 P/L概要

第3四半期までの累計売上高5,380百万円、当期純利益853百万円

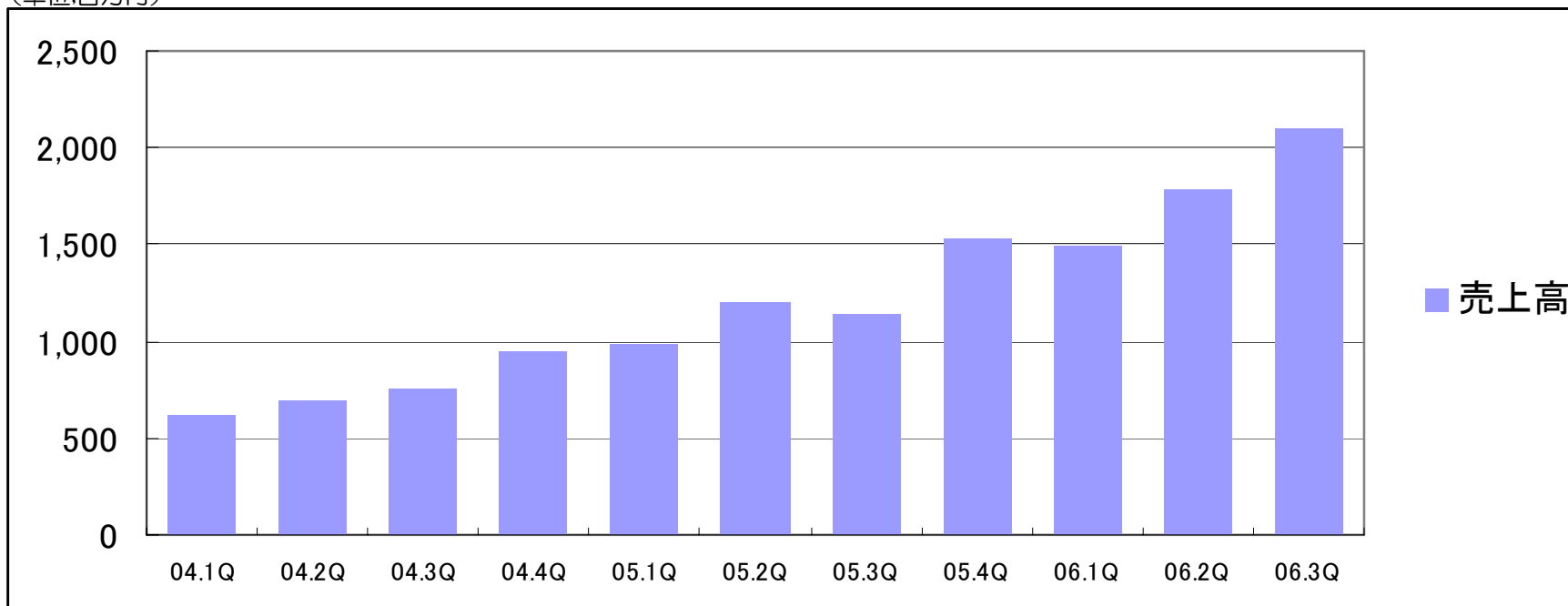
データセンター事業・・・既存顧客の追加受注を獲得、1,846ラックが稼動（3月末時点）
 ブロードバンド配信事業・・・放送局のインターネット配信サービスを受注

	連結実績	単体実績				前年同期比 前年同期比増減	(単位:百万円)	売上比 ※ 通期業績計画 (期首公表値)
	売上比 第3四半期累計 ('05/07~'06/03)	第1四半期 (3ヶ月間)	第2四半期 (3ヶ月間)	第3四半期 (3ヶ月間)	第3四半期累計 ('05/07~'06/03)			
売上高	100% 5,402	1,495	1,778	2,105	5,380	100% 3,331	162% 2,049	100% 6,560
売上総利益	24% 1,313	361	397	554	1,313	24% 849	155% 464	21% 1,396
営業利益	13% 726	180	230	372	783	14% 470	166% 312	10% 640
経常利益	13% 706	164	227	372	764	14% 455	168% 309	9% 618
税引前当期純利益	12% 648	166	167	372	706	14% 472	149% 234	9% 568
当期純利益	15% 797	166	314	372	853	15% 489	174% 363	11% 700

※単体の通期業績計画につきましては、2006年2月10日付で、売上高7,100百万円、経常利益700百万円、当期純利益800百万円に上方修正。
 更に2006年5月9日付で、売上高7,230百万円、経常利益890百万円、当期純利益950百万円に上方修正。

3. 売上高四半期推移

(単位:百万円)



(単位:百万円)

	04.1Q	04.2Q	04.3Q	04.4Q	05.1Q	05.2Q	05.3Q	05.4Q	06.1Q	06.2Q	06.3Q
売上高	616	690	753	944	987	1,201	1,142	1,529	1,495	1,778	2,105

4. データセンター事業 P/L概要

(単位:百万円)

	売上比				売上比	前年同期比	売上比
	第1四半期 (3ヶ月間)	第2四半期 (3ヶ月間)	第3四半期 (3ヶ月間)	第3四半期累計 ('05/07~'06/03)	前第3四半期累計 ('04/07~'05/03)	前年同期比増減	通期業績計画 (期首公表値)
売上高	1,371	1,609	1,859	4,840	2,993	162%	5,846
原価	1,031	1,279	1,333	3,645	2,212	165%	4,691
売上総利益	339	329	525	1,194	781	153%	1,155
稼動ラック数	1,495	1,717	1,846	1,846	1,175	157%	1,893

☆第3四半期の売上・売上総利益は、過去最高を更新
特に売上総利益は、9ヶ月累計で当初計画を達成

☆西日本データセンター運用業務受託 3月スタート

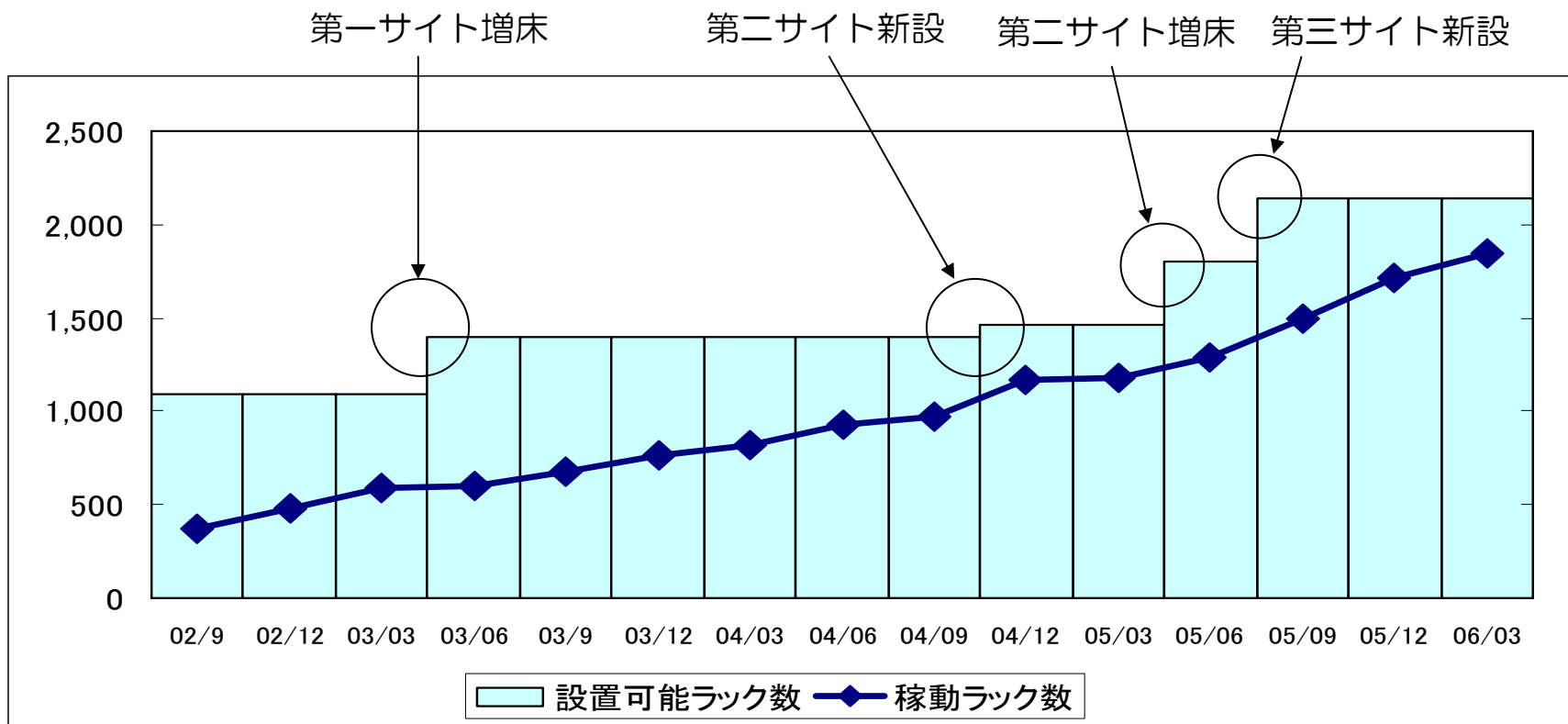
☆既存顧客からの追加受注が好調

設置可能数 2,141ラック
稼動数 1,846ラック
稼働率 86%

2006年3月末現在

5. 実稼動ラック数、稼働率推移

現在の実稼動ラック数：1,846ラック 稼働率：86% (2006年3月末現在)



	02/9	02/12	03/03	03/06	03/09	03/12	04/03	04/06	04/09	04/12	05/03	05/06	05/09	05/12	06/03
設置可能ラック数	1,095	1,095	1,095	1,393	1,393	1,393	1,393	1,393	1,393	1,459	1,459	1,799	2,141	2,141	2,141
稼働ラック数	366	481	593	601	672	759	823	925	971	1,166	1,175	1,287	1,495	1,717	1,846
稼働率	33%	44%	54%	43%	48%	54%	59%	66%	70%	80%	81%	72%	70%	80%	86%

6. ブロードバンド配信事業 P/L概要

(単位:百万円)

	売上比				売上比	前年同期比	売上比
	第1四半期 (3ヶ月間)	第2四半期 (3ヶ月間)	第3四半期 (3ヶ月間)	第3四半期累計 ('05/07~'06/03)	前第3四半期累計 ('04/07~'05/03)	前年同期比増減	通期業績計画 (期首公表値)
売上高	124	169	246	540	337	160%	713
原価	102	101	217	421	269	156%	472
売上総利益	22	67	28	118	67	175%	241

☆第3四半期累計でネットシネマ40本作品の制作・配信実施。(第3四半期24本)

☆放送局のインターネット配信サービスを受注。

☆ネットシネマの制作本数は増加し、売上も増加したが、利益率の高いオリジナル作品の製作や、配信権販売が低調。結果的に利益率が低下。



オリジナルネットシネマ「探偵事務所5」

7. 貸借対照表

(単位:百万円)

	連結実績		単体実績			連結実績		単体実績	
	中間期末	第3四半期末	中間期末	第3四半期末		中間期末	第3四半期末	中間期末	第3四半期末
流動資産	3,182	3,661	3,068	3,569	流動負債	712	1,082	703	1,070
現金及び預金	1,378	1,769	1,267	1,691	買掛金	457	725	457	719
売掛金	846	1,098	846	1,084	その他	254	356	246	351
有価証券	499	500	499	500	固定負債	38	35	38	35
棚卸資産	0	1	-	-	長期設備投資未払金	38	35	38	35
その他	453	293	454	293	少数株主持分	3	3	-	-
固定資産	2,703	2,937	2,836	3,071	資本	5,130	5,478	5,162	5,534
有形固定資産	2,251	2,472	2,251	2,472	資本金	2,215	2,215	2,215	2,215
無形固定資産	31	32	19	21	資本剰余金	2,199	2,199	2,199	2,199
投資その他の資産	420	432	565	576	利益剰余金	715	1,063	747	1,119
資産合計	5,885	6,599	5,905	6,640	負債及び資本合計	5,885	6,599	5,905	6,640

主な増減要因

「現金及び預金」 売掛債権の回収による増加
「その他」 前払い費用の費用化による減少
「有形固定資産」 データセンター増床による増加

「買掛金」 売上増に伴う仕入債務の増加
「利益剰余金」 未処分利益の増加

8. キャッシュ・フロー

	連結 第3四半期累計	(単位:百万円) 〈参考(単体)〉 前第3四半期累計
営業活動によるCF	923	583
投資活動によるCF	▲ 825	▲ 325
財務活動によるCF	1,955	▲ 96
現金等の増加額	2,053	161
現金等の期首残高	215	134
現金等の期末残高	2,269	295

営業活動による主なCF

税引前第3四半期純利益	648
減価償却費	265
売上債権の増加	△489
仕入債務の増加	417

投資活動による主なCF

データセンター増床のため の固定資産の取得	△428
投資有価証券取得	△172
敷金差入れ	△198

財務活動による主なCF

借入金返済	△200
割賦購入未払金返済	△247
新株発行による収入	2,397

9. 通期業績予想

(単位:百万円)

(連結)

	通期業績計画 (平成18年5月9日発表)			第4四半期予想	通期業績計画 (平成18年2月10日発表)
	通期業績計画 (平成18年5月9日発表)	第3四半期累計 ('05/07~'06/03)	第3四半期累計 ('05/07~'06/03)		
売上高	7,300	5,402	1,898	7,160	
経常利益	810	706	104	620	
当期純利益	870	797	73	720	

業績好調につき
業績予想を上方修正

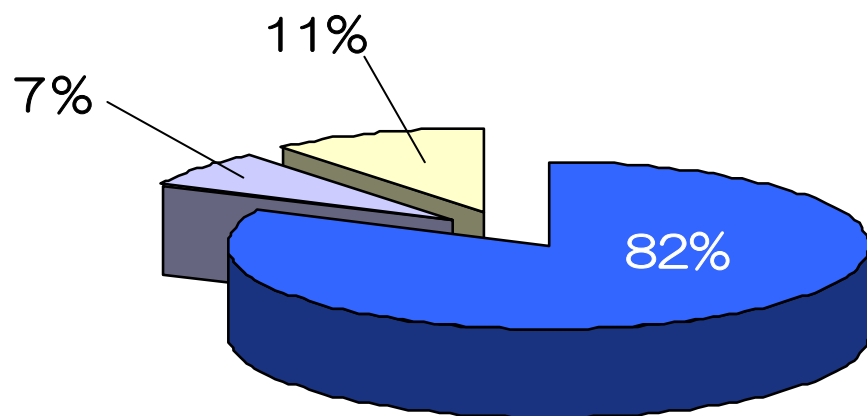
(単体)

	通期業績計画 (平成18年5月9日発表)			第4四半期予想	通期業績計画 (平成18年2月10日発表)	通期業績計画 (期首公表値)	前年度実績
	通期業績計画 (平成18年5月9日発表)	第3四半期累計 ('05/07~'06/03)	第3四半期累計 ('05/07~'06/03)				
売上高	7,230	5,380	1,850	7,100	6,560	4,860	
データセンター事業	6,580	4,840	1,740	6,390	5,846	4,317	
ブロードバンド配信事業	650	540	110	710	713	542	
売上総利益	1,660	1,313	347	1,420	1,396	1,161	
データセンター事業	1,500	1,194	306	1,205	1,155	1,065	
ブロードバンド配信事業	160	118	42	215	241	96	
営業利益	910	783	127	720	640	627	
経常利益	890	764	126	700	618	607	
当期純利益	950	853	97	800	700	613	
稼働ラック数	1,870	1,846	1,870	1,875	1,893	1,287	

10. 設備投資、減価償却費 通期予想

(単位:百万円)

	第1四半期 (3ヶ月間)	第2四半期 (3ヶ月間)	第3四半期 (3ヶ月間)	第3四半期累計 ('05/07~'06/03)	通期業績計画 (平成18年5月9日発表)	通期業績計画 (平成18年2月10日発表)	通期業績計画 (期首公表値)
設備投資	93	180	331	604	1,441	1,521	1,137
減価償却費	85	88	90	264	373	390	409
内、当期投資分	0	3	4	8	29		



第3四半期累計の設備投資内訳

- ファシリティー関連
 - ・セキュリティシステム
 - ・空調設備
 - ・データセンター運用受託サービス関連
など
- ネットワーク関連
 - ・ネットワーク機器
など
- その他
 - ・本社移転関連費用
 - ・配信機能の拡張
など



Ⅱ. 今後の展開

II. 今後の展開

1. ブロードバンドタワーの強み

データセンター事業

①高い成長力

- ・ラック販売数は、
毎年平均60%増
(2000年12月期~2005年6月期実績)
- ・強力な顧客基盤
→IT系の有力企業が主な顧客

②安定した収益基盤

- ・積み上げ型ビジネスモデル
→安定的な収益を確保
- ・低い解約率

③高い技術力

- ・高度なネットワーク
技術を保有
- ・最高水準のファシリティ
設計・運用技術

ブロードバンド配信事業

④一貫したサービス提供

- ・コンテンツ企画・制作から
配信までトータルサー
ビスを提供

⑤コンテンツ企画・制作力

- ・高いオリジナルコンテン
ツの企画・制作力

⑥メディアネットワーク

- ・映画、テレビ、ラジオ、
携帯電話関連の企業と
のネットワークを誇る

II. 今後の展開

2. データセンター事業

サービス		概要	トピックスその他
①スペースサービス		24時間365日稼働の運用環境を提供	<ul style="list-style-type: none"> 第1、第2サイトは、ほぼ完売 第3サイトも予約でほぼ完売。 →来期第4サイト開設に向けて検討中 需要堅調で、年度末には稼働率87%
②インターネット接続サービス		インターネット接続環境を提供	<ul style="list-style-type: none"> ブロードバンド化の進展によりトラフィック増加
③ 運用サービス NEW	運用監視 (MSPサービス)	顧客サーバの運用監視	<ul style="list-style-type: none"> 既存顧客から受注に向けて営業展開
	マネージドホスティング	マネージドホスティングの提供	<ul style="list-style-type: none"> 新規顧客開拓に向けて営業展開
	ソリューションサービス	ソリューションの提供	<ul style="list-style-type: none"> 第一弾としてSSLサーバ証明書とSSL向けシステム監視のサービス提供を開始
	運用受託サービス	西日本(関西、西日本)2箇所のデータセンターの運用受託	<ul style="list-style-type: none"> 西日本サイトは、06年3月スタート 今期4億6千万円、来期13億円の売上を見込む 関西サイトは、ライブドア向け

II. 今後の展開

3. ブロードバンド配信事業（企画・制作）

インフラが整備されると次はコンテンツの時代

1. コンテンツ企画・制作

コンテンツ企画制作（ネットシネマ中心）今期制作実績 40本（年間計画50本）
コンテンツ企画・・・探偵事務所5 26話

制作本数は順調に増加し売上は増加したものの、予定していた利益率が比較的高いオリジナル作品・ネット配信権の再販が低調だったことで利益率は低下



<今後の取り組み>

- ・ 営業体制の抜本的なてこ入れを行う
具体的には、営業担当者を増員
- ・ 利益率の高いオリジナルコンテンツを中心に
セールス活動を展開する
- ・ 当社の強みである、配信との連動や周辺ビジネス
まで視野に入れた展開を行うことにより
「企画制作+α」を狙う



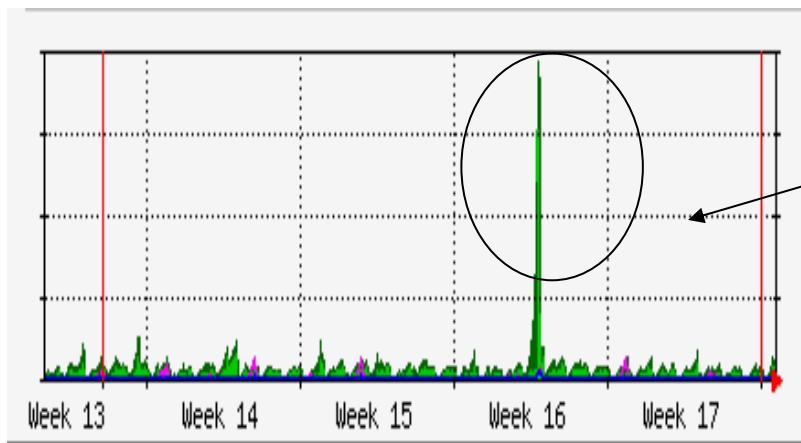
「探偵事務所5」は、インテルの提供するデジタルホーム向けプラットフォーム「インテル® ViiV™（ヴィーブ）テクノロジー」に対応したコンテンツとして承認を受けました。

Ⅱ. 今後の展開

4. ブロードバンド配信事業（配信）

大規模な配信にも十分対応できる配信システム

- ①当社のデータセンター事業のバックボーンを生かし、地上波放送局（テレビ局やラジオ局）に対し、大規模配信サービスを提供する等インターネットへの参入支援を積極的に行う。



通常の数十倍のトラフィックになる
ライブ中継等でも対応可能

<配信実績>

テレビ局、ラジオ局、事業会社
（IR・株主総会）、スポーツ
（サッカー中継）等

- ②マネージドサービスとの連動

配信+WEB などトータルソリューションを提供

II. 今後の展開

5. 株式会社ビービーエフ

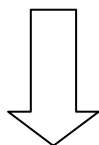
◇高品質なファッションECサイト（2005年11月スタート）
物販だけにとどまらず常に新しい流れを作り出す発信基地であることを目指す

＜ビービーエフの特徴＞

- ①従来インターネットでは販売していない高級ブランドを正規代理店として販売。
- ②高感度な自社商品の企画開発。

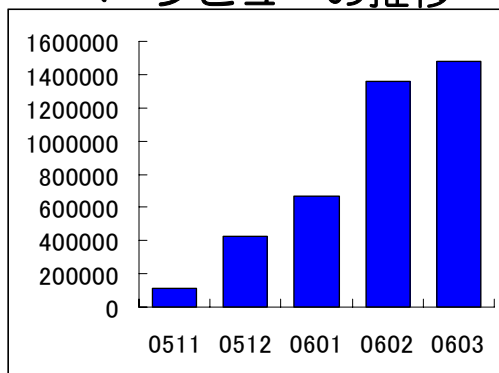
＜実績＞

取扱ブランド数72
月間ページビュー
147万PV（3月末）



システム投資や初期のプロモーション経費がかさんでいるため現在は赤字。
来期に単月黒字を目指す。

ページビューの推移



属性に合わせたサイト展開



20代後半～
bb-f



20代前半～
FAT

効果的な集客と利益率の向上を目指す

Ⅱ. 今後の展開

6. 株式会社シグロとの業務提携

◇シグロ作品を独占的にインターネット配信

「劇場映画とインターネットの融合」

～新たなビジネスモデル展開の足掛かりをつくる～

<トピックス>

- ①シグロの約80作品を対象に当社が独占的にインターネット配信。3月にも専用サイトがオープン
- ②聴覚障害者にも配慮した配信サービスを4月にスタート。画面上への字幕挿入など作品に手を加え、ネットサービスでのバリアフリーを目指す。
- ③5月3日インターネット ライブ上映会開催
インターネットの双方向性を生かした映画配信の試みとして、上映終了後に中継スタジオより視聴者参加によるフリートークイベントを実施。

Ⅱ. 今後の展開

7. ライブドア社との関係

1. ブロードバンドピクチャーズ（BBP）社との取引について
出資比率 ライブドア51%、当社39%（390万円）

ブロードバンドピクチャーズ社は、近日中にライブドアグループから離脱の予定。コンプライアンス上問題もなく、取引は継続する。

2. 関西サイトについて
ライブドア専用データセンターの運用を受託している。

現時点では、当初の予定通り。事業展開に向けて現在交渉中。

II. 今後の展開

8. ニュースリリース

- 3月2日 株式会社インターネット総合研究所による当社株式の売却完了について
- 3月3日 制度信用銘柄の選定に関するお知らせ
- 3月22日 ストックオプション（新株予約権）の発行条件等に関するお知らせ
- 3月22日 データセンター運用受託業務の開始に関するお知らせ
- 4月3日 ブロードバンドタワー、インフォリスクマネージ、日本コモド SSLサーバ証明書とSSL向けシステム監視のパッケージの販売・サービス提供を開始
- 5月1日 憲法記念日に『映画 日本国憲法』インターネットライブ上映会実施～ジャン・ユンカーマン監督のトーク生中継～

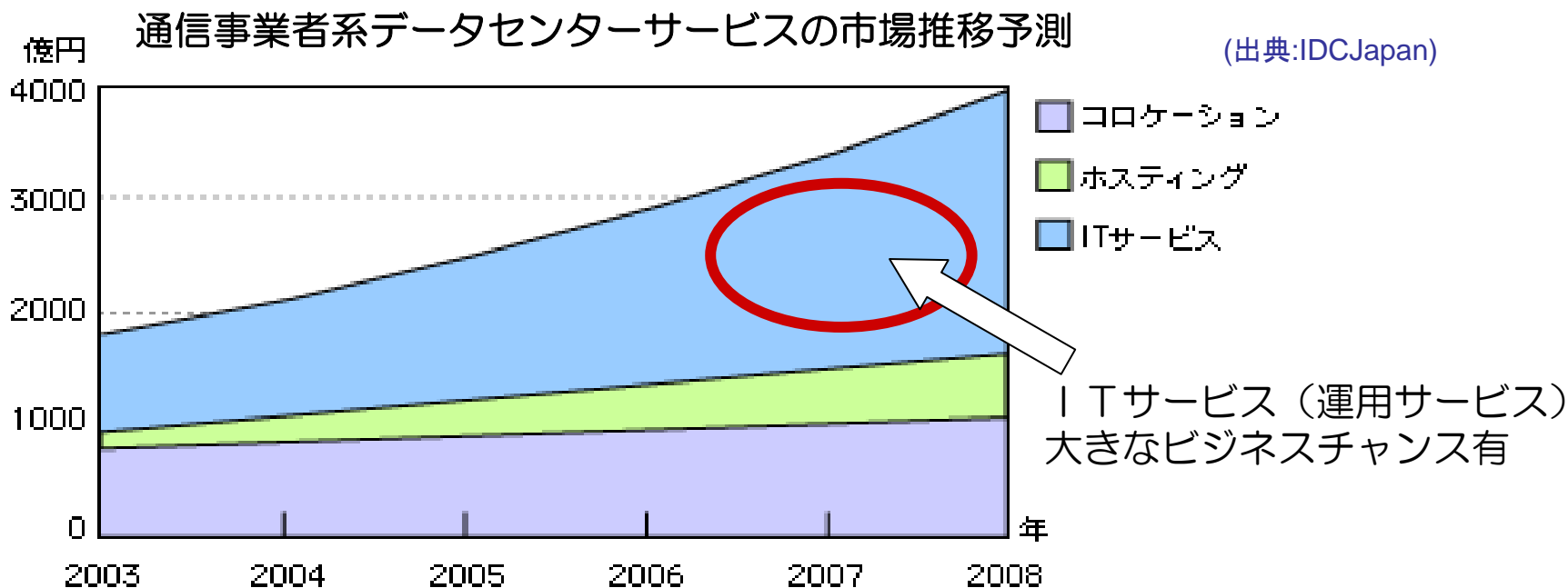


Ⅲ. データセンター事業の収益向上に向けて

Ⅲ. データセンター事業の収益向上に向けて

1. データセンター市場環境

ITサービス中心に市場拡大→運用サービス強化が成長の鍵



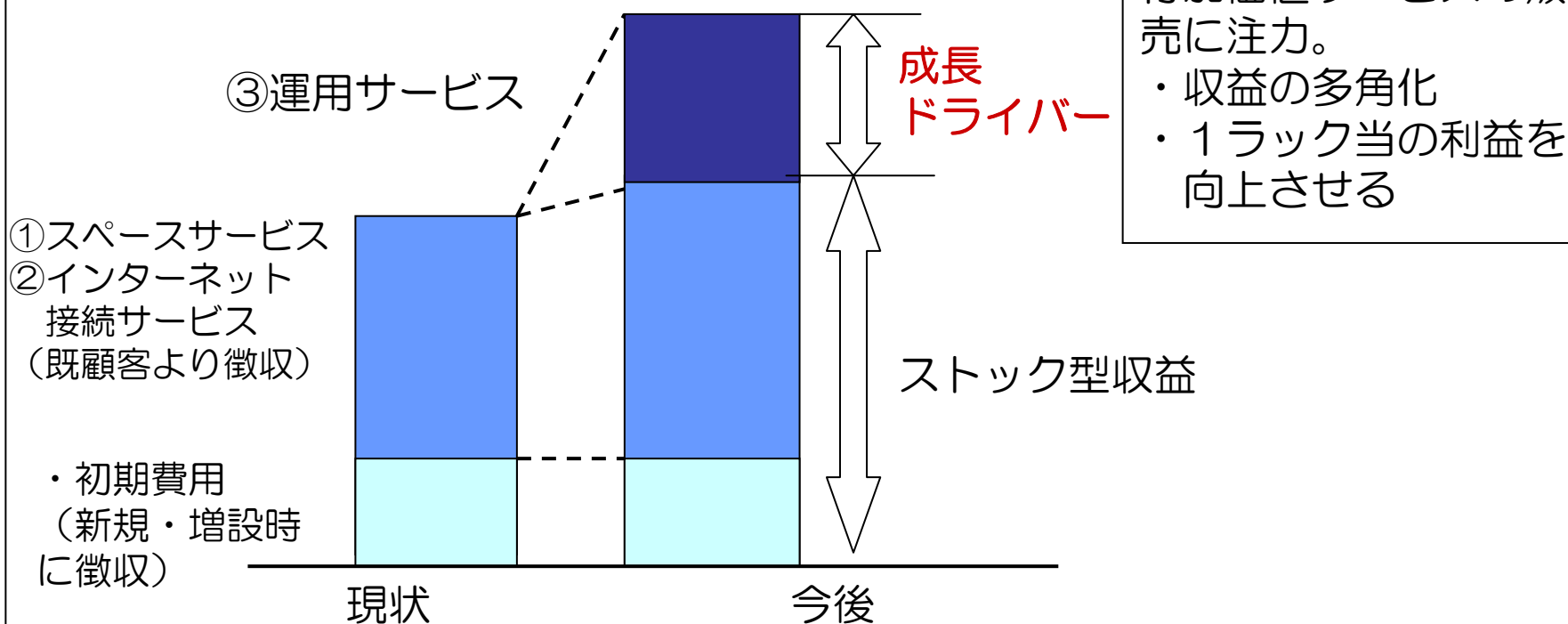
2008年にかけての平均成長率は17.0%。2008年には3,961億円まで拡大。とりわけ運用サービスを中心としたITサービスは、成長著しいと予測される。

2. 運用サービス展開による利益向上

運用サービスの本格展開でデータセンター事業の利益を向上

急速に高まる顧客の「IT・通信サービスのアウトソーシング需要」を背景に運用サービスを拡充。データセンターの利益向上を目指す。

データセンター収益イメージ



3. 運用サービスの概要

顧客のニーズにこたえて、運用に関する幅広いサービスを提供する

	サービス名	内 容
マ ネ ー ジ ド サ ー ビ ス	運用監視 (MSPサービス)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既顧客向けにサーバ運用監視等 (MSPサービス) 提供
	マネージド ホスティング	<ul style="list-style-type: none"> ・ フルカスタマイズ対応のホスティングサービス。 ・ 顧客の必要なスペックにあわせて「サーバ」「ネットワーク機器」「MSPサービス」を3点セットで提供。フルアウトソース運用可能。顧客は、資産を持つ必要がなく、必要に応じてシステム増強可能。 ・ ターゲットは、新規顧客。一部は既顧客のサービス変更も視野。
	ソリューション サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・ セキュリティ等のさまざまなソリューションサービスを提供 例) インフォリスクマネージ、日本コモドと提携してSSLサーバ証明書とSSL向けシステム監視のパッケージの販売・サービス提供を開始
運 用 受 託	データセンター 運用受託	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大規模データセンター運用のノウハウを利用し、西日本地区 (西日本・関西の2箇所) のデータセンター (コロケーション業務) の運用受託を開始。

4. 運用監視（MSPサービス）概要（1）

カスタマイズ性に優れた運用監視（MSPサービス）を提供

顧客が保有するシステムの可用性、パフォーマンスを最大化するためのサービス

監視サービス

サーバ/ネットワーク機器の稼動監視、リソース監視、障害通知/レポートを行うサービス

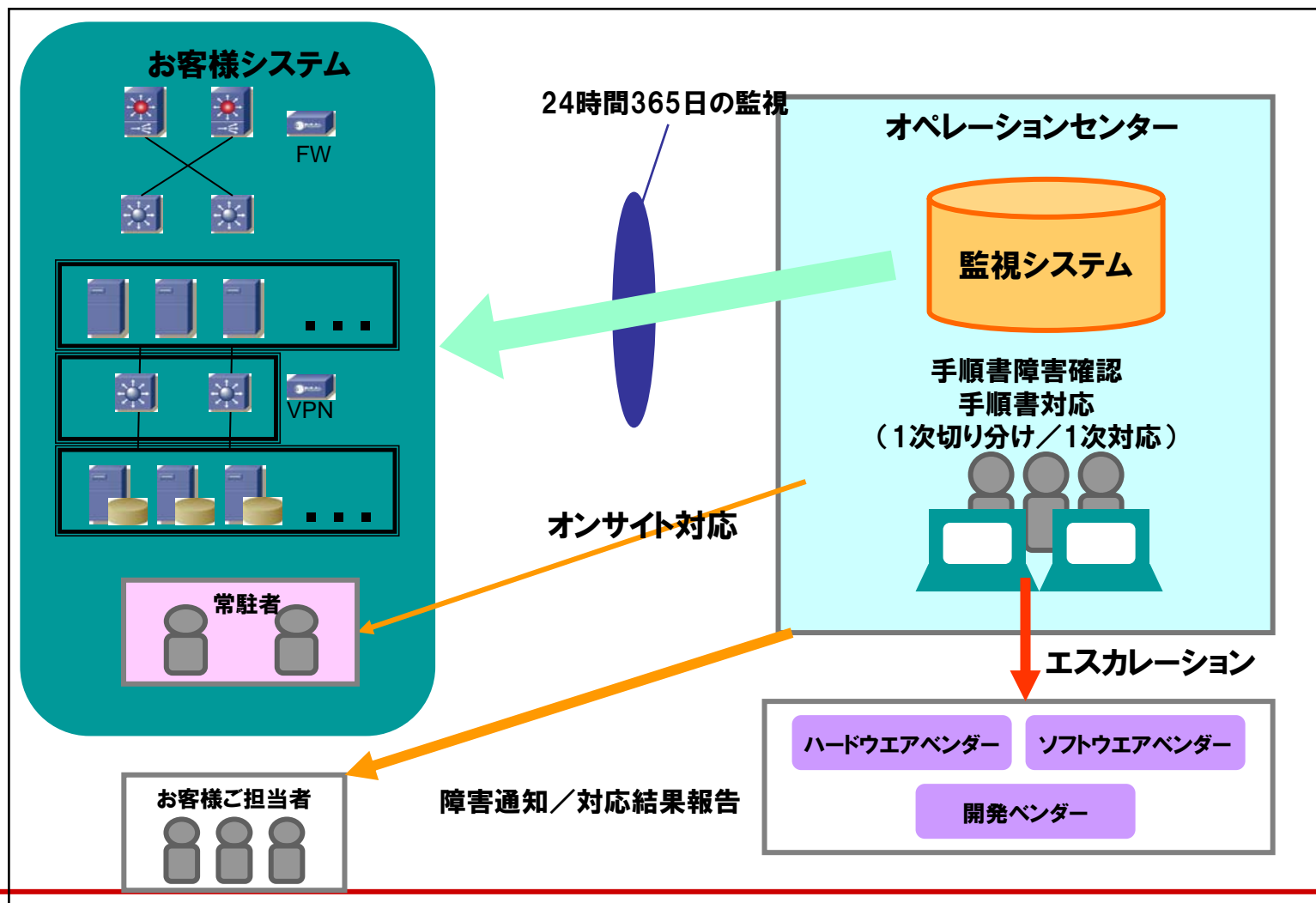
監視＋障害対応サービス

監視サービスに、障害切り分けおよび障害復旧オペレーションを追加したサービス



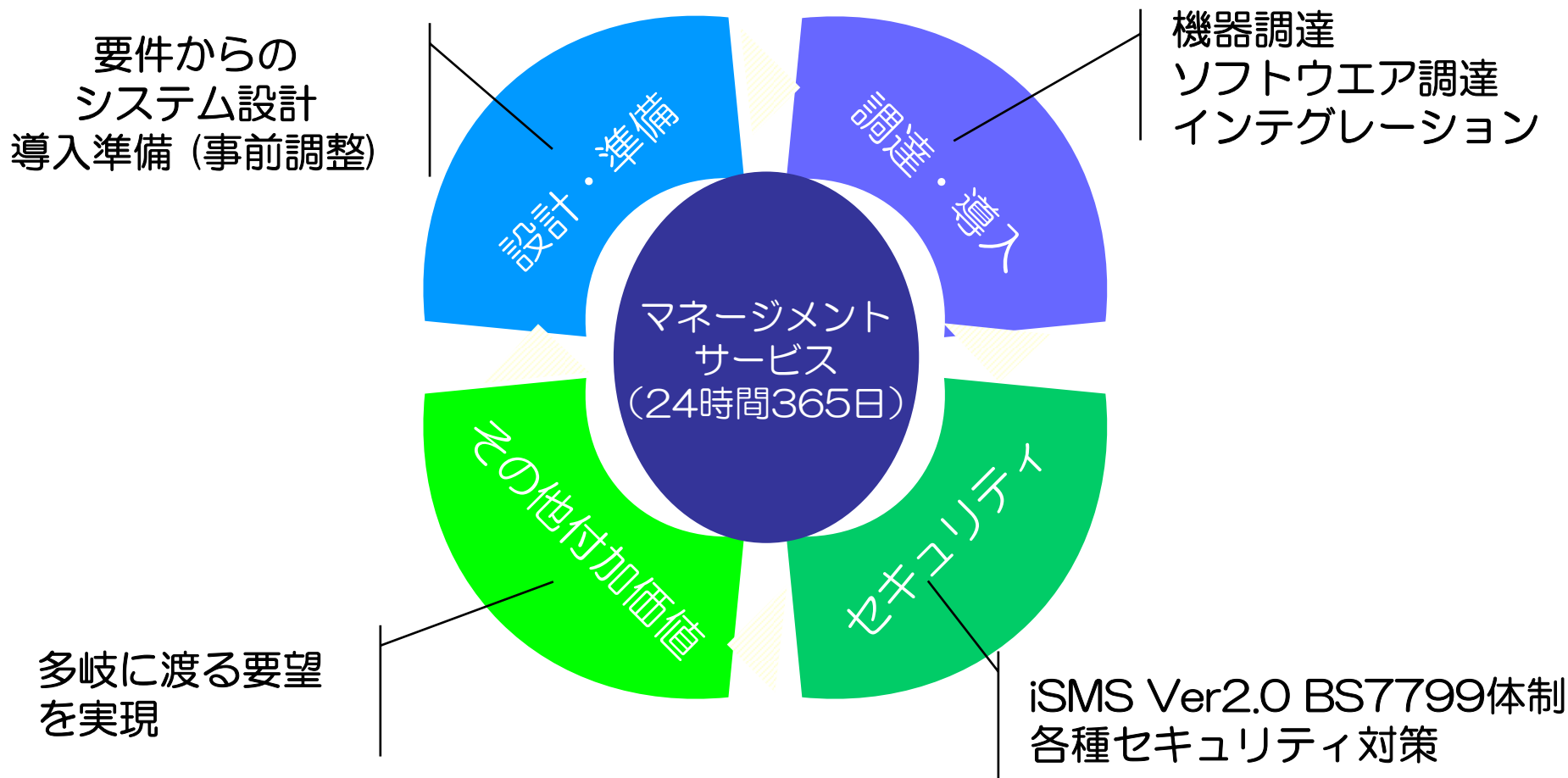
4. 運用監視 (MSPサービス) 概要 (2)

運用監視 (MSPサービス) 構成図



5. マネージドホスティングサービス

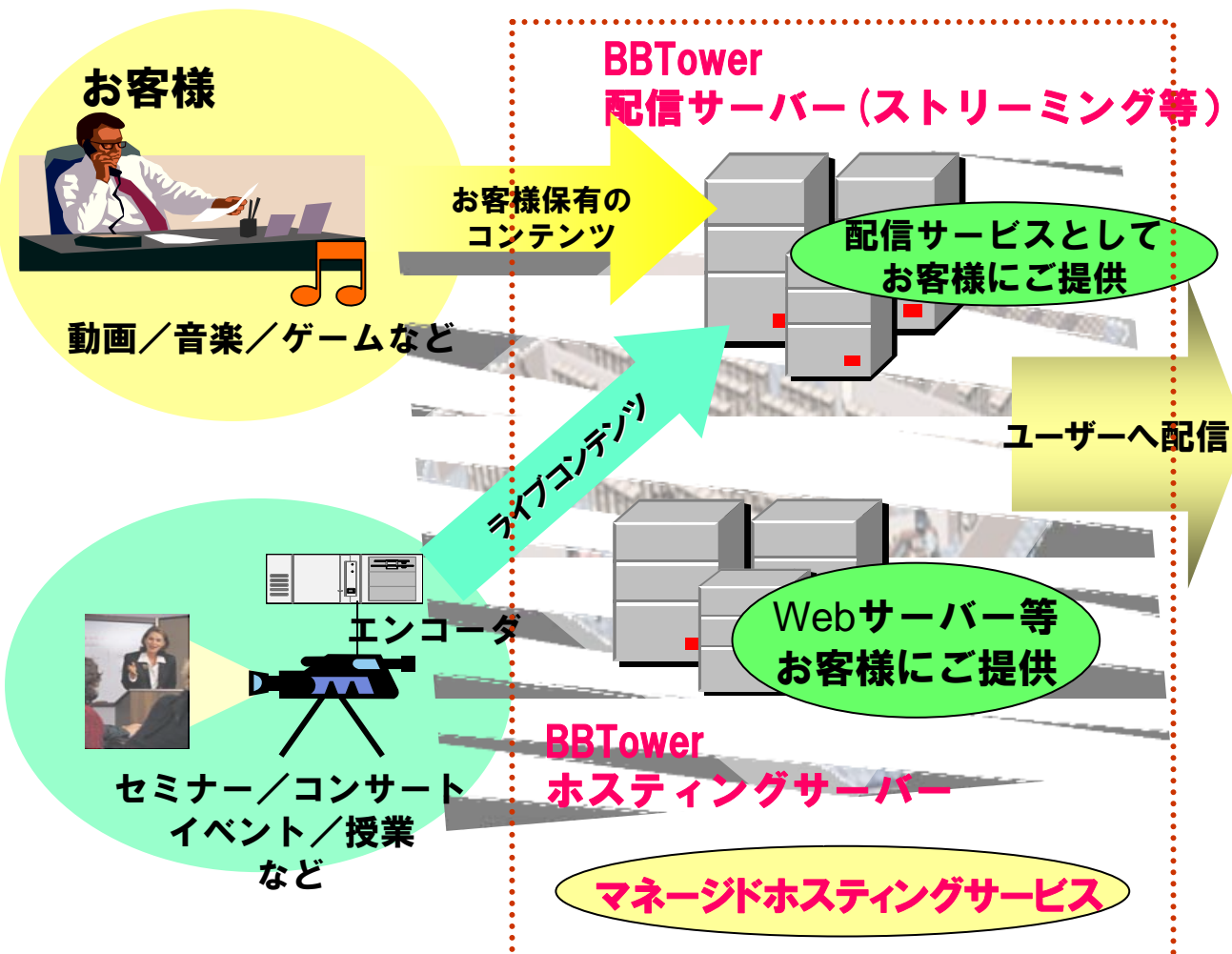
「低コスト」「ハイレベル」なホスティングサービスを展開



Ⅲ. データセンター事業の収益向上に向けて

6. ブロードバンド配信事業とのシナジー

ブロードバンド配信+マネージドホスティングサービス



- 音楽ダウンロード
- 映像ダウンロード
- ライブ視聴



7. ソリューションサービス

セキュリティ等のさまざまなソリューションサービスを提供

ソリューションサービスの第一弾として、2006年4月からインフォリスクマネージ、日本コムドと提携してSSLサーバ証明書とSSL向けシステム監視のパッケージの販売サービス提供を開始。今後、サービスメニューを拡大していく。

①利便性



②スピード

SSLサーバ証明書
最短「4時間発行」を
可能にしました。

③安心



クライアントPCとサーバの間で重要な情報をやりとりする際のデータの盗聴や改ざん、なりすましなどからお客様の機密情報を守る日本コムドが提供するSSLサーバ証明書「EnterpriseSSL」とインフォリスクマネージが提供する24時間365日SSL通信（※1）に特化したシステム監視サービス「SSL watch」をパッケージ化したサービス

8. データセンター運用受託業務（1）

大規模データセンター運用のノウハウを利用し、データセンター運用を受託

第1～第3サイトまでで蓄積したデータセンターのあらゆるノウハウを生かし
日本最大規模のデータセンター運用を一括して受託

<提供サービス内容>

1. データセンター運用業務

- ・ファシリティ業務・・・工事関係管理等
- ・オンサイトコンシェルジュ・・・保守業務付機器販売等
- ・顧客設備監視業務・・・リモートハンド等

2. データセンタービル管理業務

- ・電源監視
- ・空調管理
- ・付帯設備管理業務・・・防災設備等各種ビル設備管理
- ・環境衛生管理業務・・・清掃等
- ・保安警備業務・・・ビル入退館、巡回警備

8. データセンター運用受託業務（2）

西日本地区2箇所のデータセンター（コロケーション業務）運用受託を開始

	現状	業績への影響
西日本	本年3月 スタート	今期・・・売上4億6千万円、 来期・・・売上13億円を見込む。 本格稼働後の利益率は、既存のデータセ ンターと同程度を想定
関西	ライブドア向け。	今期の業績への影響はない 収益貢献は、来期以降



【参考】事業・会社概要

事業概要

ブロードバンドにおける情報発信拠点としての中心
iDC(Internet Data Center)からmDC(Media Distribution Center)へ

データセンター事業

顧客のサーバを24時間365日安定稼働させる運用環境、インターネットへの接続環境、サーバやネットワークに関する監視・運用・保守サービスを提供。

ブロードバンド配信事業

ネットシネマ、ドキュメンタリー、広告宣伝、IR等、動画映像番組の企画、制作から配信までトータルなサービスを提供。

事業シナジー



メディア事業
服飾ECビジネス
の展開等。



経営ビジョン

経営ビジョン

ブロードバンドにおける情報発信拠点としての中心
iDC(Internet Data Center)からMDC(Media Distribution Center)へ

私たちブロードバンドタワーは、このブロードバンド環境を更にアクセラレートするために、ナローバンドからブロードバンドへのインターネットサービスにおけるスペシャリストとして、ブロードバンド時代を見据える豊富なサービス群を提供致します。

同時にブロードバンド時代のコンテンツ・インテグレーションを目指して、安定的なインフラサービスの充実と、画期的なコンテンツストラトジーを武器に、インターネット新時代の標準環境づくりを進めてまいります。

目指す企業像

ブロードバンドタワーは、情報発信インフラの提供から配信コンテンツの提供まで、トータルにサポートする企業として、情報発信拠点の中心となるリーディングカンパニーを目指します。



企業プロフィール

会社名	:	株式会社ブロードバンドタワー
設立	:	2000年（平成12年）2月9日
所在地	:	東京都港区赤坂4丁目2-6 住友不動産新赤坂ビル7F
資本金	:	2,215,905,千円（2005年8月2日現在）
事業内容	:	データセンター事業 ブロードバンド配信事業
代表者	:	代表取締役社長 大和田 廣樹 代表取締役副社長 中村 高根
売上高	:	4,860百万円（2005年6月期実績）
発行済株式総数	:	96,145株
従業員数	:	57名



沿革

- | | | |
|--------------|-----|---|
| 2000年（平成12年） | 2月 | ・グローバルセンター・ジャパン株式会社設立 |
| 2000年（平成12年） | 4月 | ・「虎ノ門サイト」サービスイン（第一サイトに統合） |
| 2000年（平成12年） | 7月 | ・「第一サイト」オープン |
| 2001年（平成13年） | 11月 | ・Meet Me Roomオープン
・「JPIX第2大手町サイト」オープン |
| 2002年（平成14年） | 4月 | ・株式会社ブロードバンドタワーに社名変更 |
| 2003年（平成15年） | 10月 | ・ネットシネマ事業参入 |
| 2004年（平成16年） | 11月 | ・「第二サイト」オープン |
| 2005年（平成17年） | 8月 | ・「ヘラクレス」へ上場
・株式会社シグロと業務提携 |
| | 9月 | ・液晶画面付自動販売機を利用したメディア事業開始
・「第三サイト」オープン |
| | 10月 | ・ソフトバンクIDC株式会社とデータセンター事業業務提携
・インフォリスクマネージ株式会社（旧アイティーマネージ）と資本業務提携 |